

平成28年4月8日  
みやまスマートエネルギー株式会社  
福岡県みやま市

## みやまスマートエネルギー㈱の東京都環境公社との連携事業の実施について

～再生可能エネルギーの利用拡大に向け、  
自治体など電力小売り事業者の技術サポートを推進～

東京都と（公財）東京都環境公社は、スマートエネルギー都市の実現に向け、再生可能エネルギーの利用拡大に取り組んでいます。

このたび東京都環境公社は、電力小売り事業者として公社施設に再生可能エネルギー由来のFIT電気<sup>(注)</sup>を供給し、需給調整等を行うモデル事業を実施します。みやまスマートエネルギー㈱は、東京都環境公社に対し、需給調整のサポートや再生可能エネルギーの共同調達など、電力小売り事業に必要な技術面・運用面を支援することになりました。本事業で得られたノウハウを蓄積し、このモデルを、自治体など電力小売りを進める事業者へ展開していく予定です。

みやまスマートエネルギー㈱は、平成27年3月福岡県みやま市が設立し、平成28年4月からは自治体で初となる家庭向け電力小売りを開始しています。今回の東京都環境公社との連携により、公社の再生可能エネルギー由来FIT電気を、需給調整によりみやま市に融通することも行います。東北宮城のバイオマス及び東京調布の太陽光からの電気を、福岡県みやま市に融通して利用するなど広域で再生可能エネルギーを利用するモデルづくりも実施します。

注：FIT電気は、利用者を通じて集められた賦課金により賄われており、火力発電なども含めた全国平均のCO<sub>2</sub>排出係数を持った電気です。

（お問い合わせ先）

みやまスマートエネルギー株式会社

経営企画部 白岩、香月

TEL：0944-63-2132

福岡県みやま市

エネルギー政策課 渡邊、野口

TEL：0944-64-1545

東京都・(公財) 東京都環境公社の記者発表内容は次の通りです

## 概要

### 1. 事業概要

公社は、太陽光発電とバイオマス発電を由来としたFIT電気を組み合わせ、公社施設に供給します。これにより、電気の需給調整等のノウハウを蓄積し、同様の電気供給を行う事業者の技術的サポートを行うとともに、再生可能エネルギー由来の電気を率先して選択するモデルを示します。

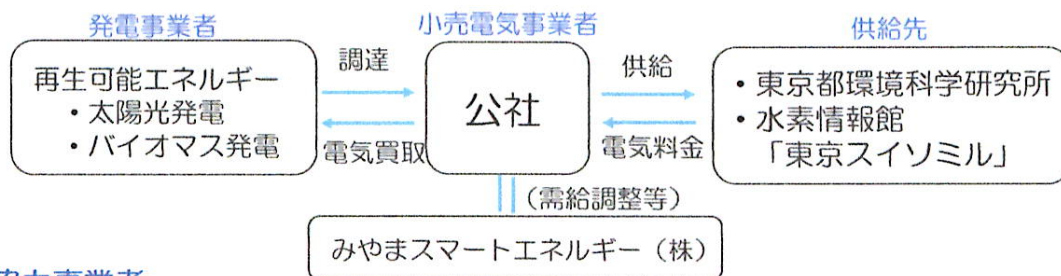
#### <調達する電気>

- ①バイオマス発電（宮城県気仙沼市、738kW）  
（気仙沼地域エネルギー開発（株）、地域の間伐材利用）
- ②太陽光発電（東京都調布市、272kW）  
（調布まちなか発電（株）、調布市公共施設屋根借り方式）

#### <FIT電気を供給する施設>

- ①東京都環境科学研究所（東京都江東区新砂 1-7-5）
- ②水素情報館「東京スイソミル」（東京都江東区潮見 1-3-2）

#### <供給開始日> 平成28年7月1日（金）



### 2. 協力事業者

公社は、協力事業者としてみやまスマートエネルギー株式会社を選定しました。当該事業者と協定を締結し、電気の需給調整に係る技術支援を受けるとともに、FIT電気の共同での調達や運用、ノウハウの共有など、本事業を連携して実施いたします。